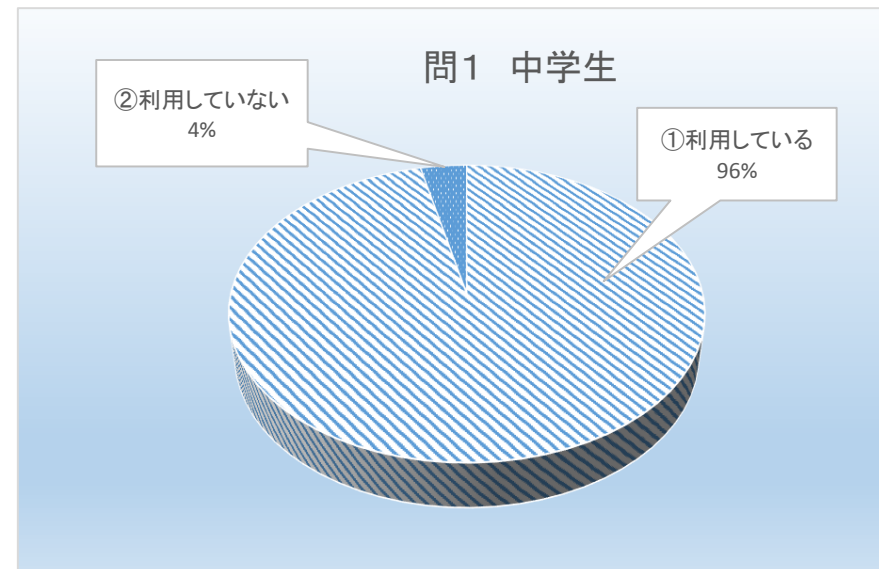
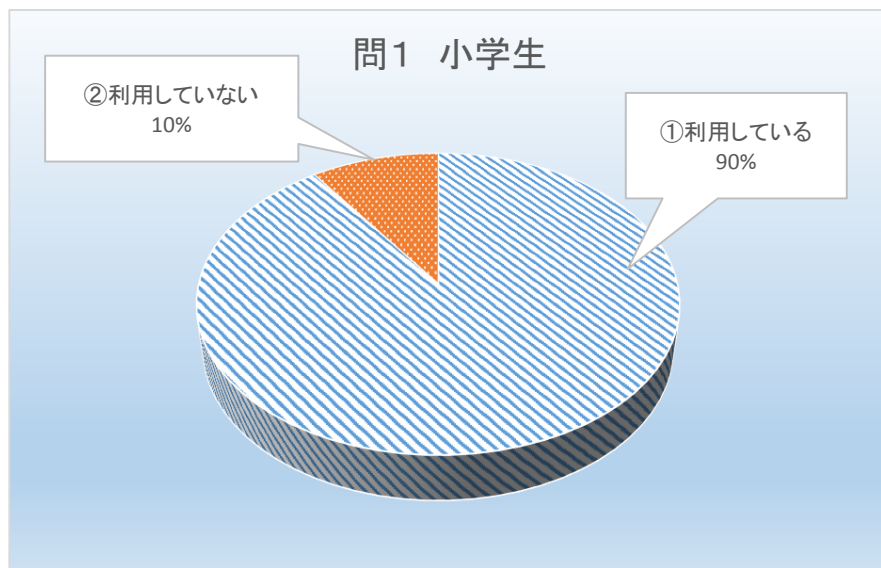


## 岡谷市児童生徒のインターネットについてのアンケート調査（まとめ） （小学校4年生～中学校3年生）

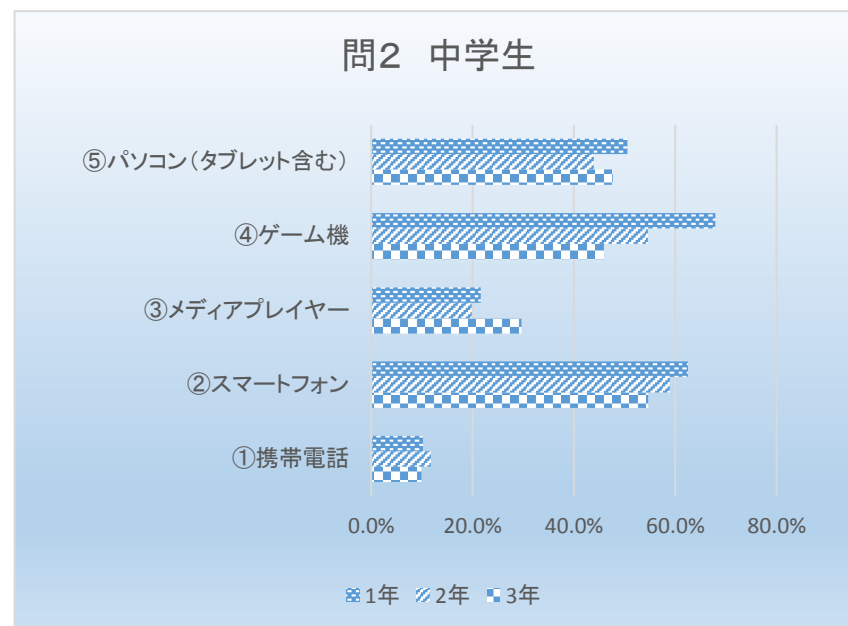
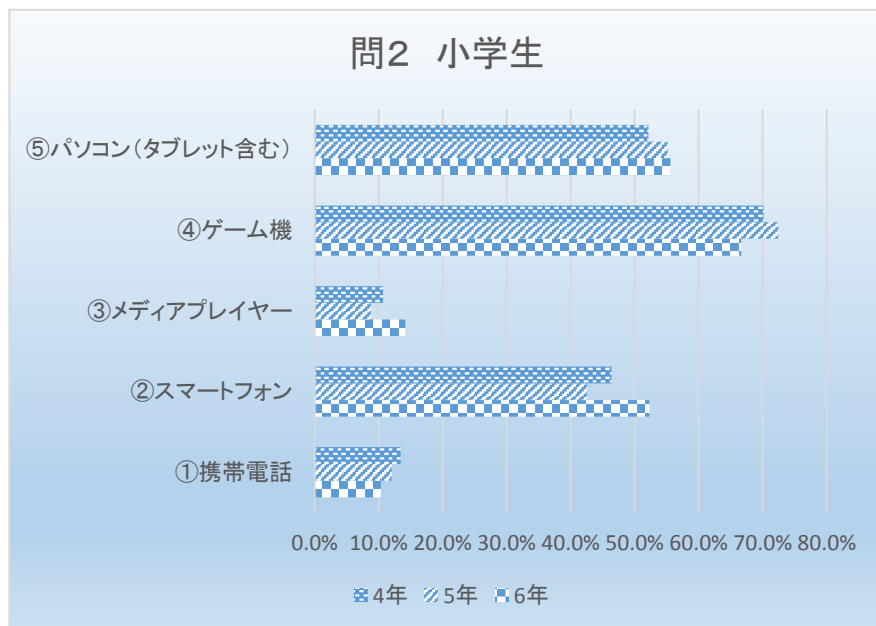
岡谷市情報教育委員会調査  
2018年7月実施

### 1 学校の授業以外で、インターネットを利用していますか。



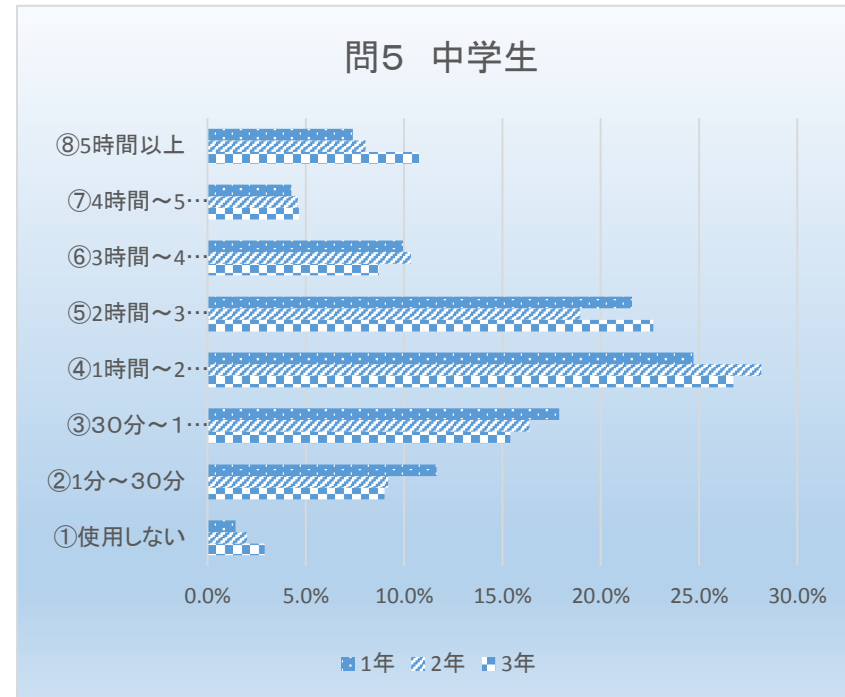
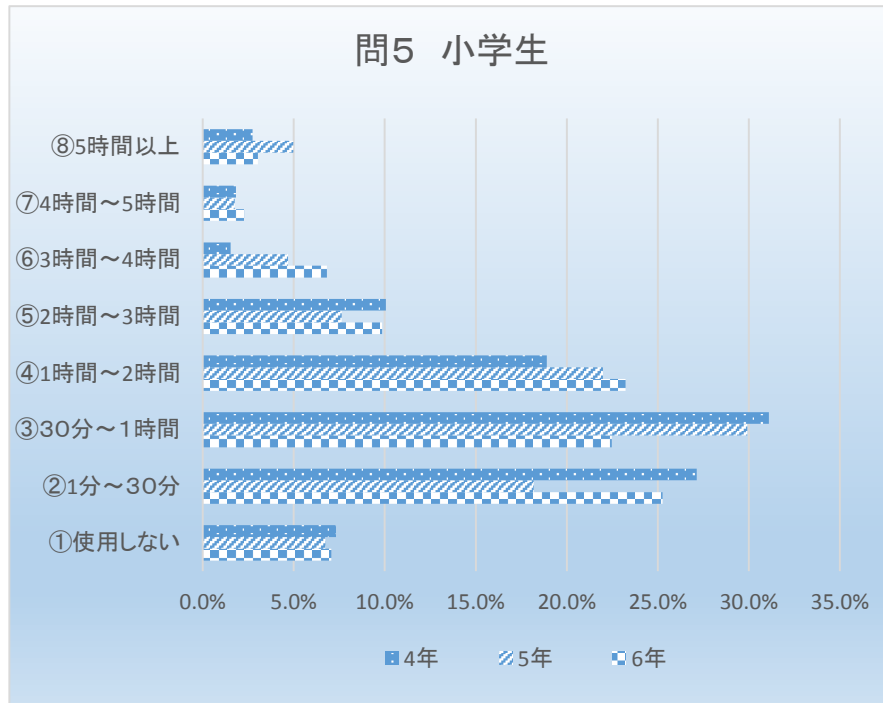
○学校以外でのほとんどの児童生徒が何らかの機器を使ってインターネットを利用している。  
○児童生徒にとってインターネットは大変身近なものとなっていることがうかがえる。

## 2 どんな「機器」を使ってインターネットを利用していますか。



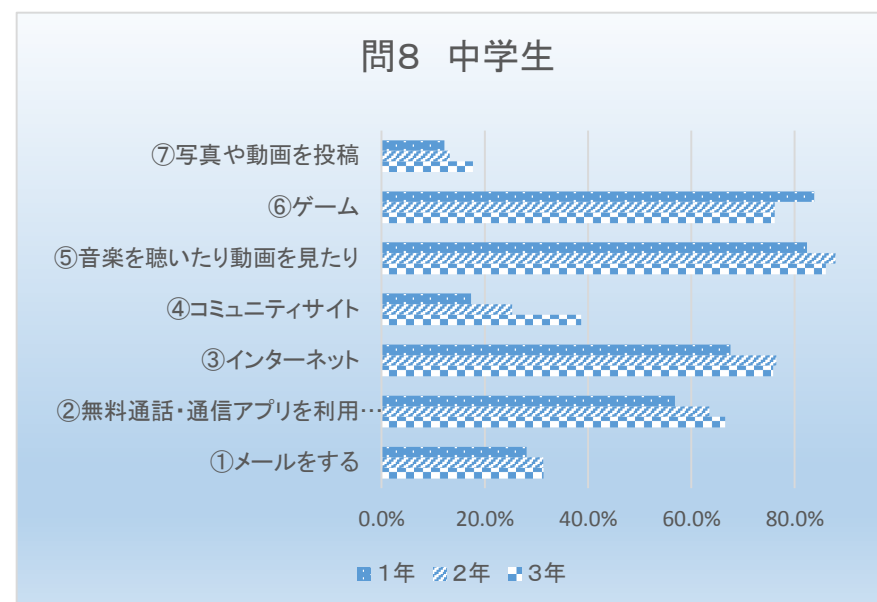
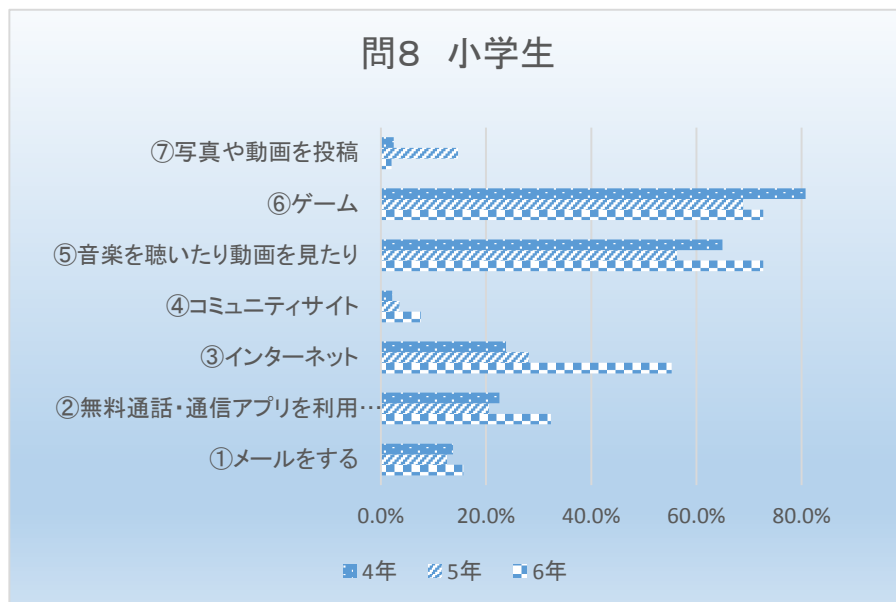
- 小学生はゲーム機とパソコンの割合が多く、中学生ではゲーム機とスマートフォンの割合が多い。
- 小中学生ともにスマートフォンの利用が年々増加しており、中学生では50%を超えている。
- 小学生でも6年生は50%を超え、4・5年生でも50%に近い状況である。
- 機器を使い始めた時期は、低学年ほど早くなる傾向がある。(問3)

5 学校の授業以外で、平日に1日どのくらい「機器」を使っていますか。



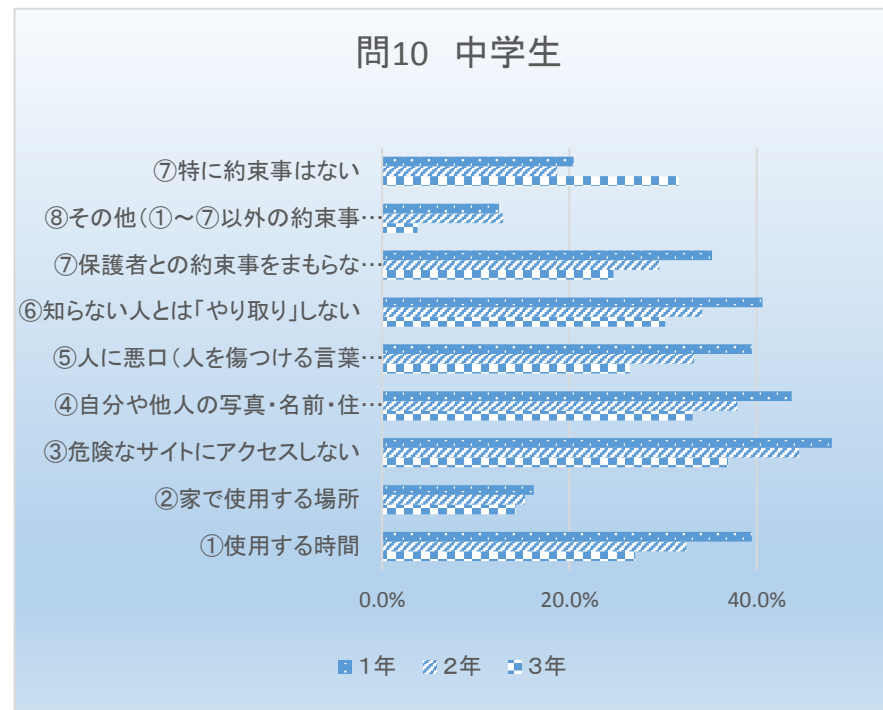
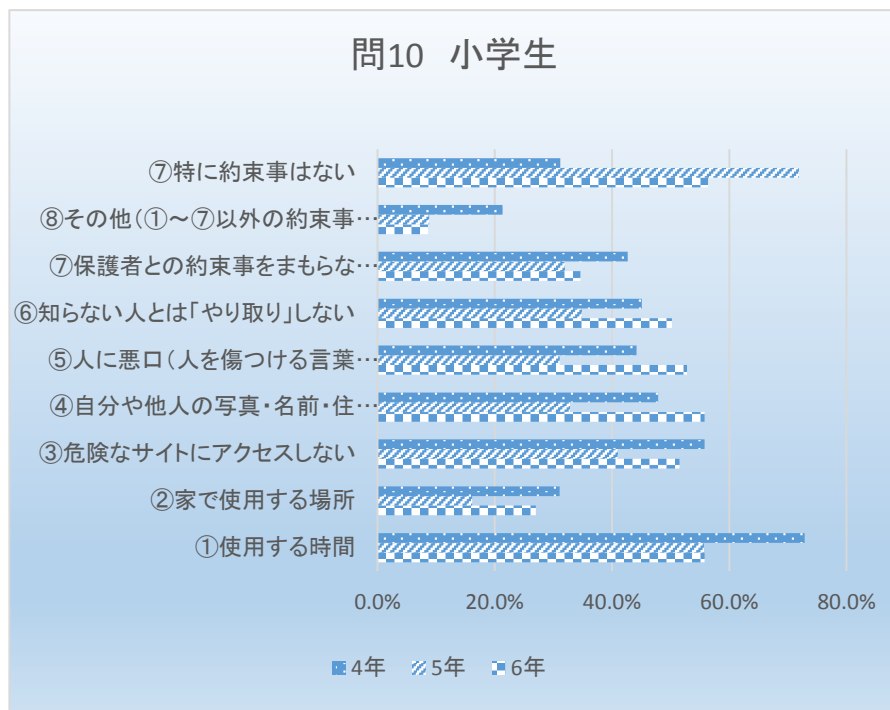
○小学生では30分から1時間、中学生は1時間から2時間が最も多い。  
 ○3時間以上使っている児童生徒もおり、深夜まで使用していることがうかがわれる。  
 ○この利用時間のうち、学習目的で利用している時間は、小学生で1分~30分が約40%、中学生では、

## 8 「機器」のどんな機能を利用していますか。



- 小中学生ともに、ゲームや音楽を聴いたり、動画を見たりが多い。インターネットを介したオンラインゲームの利用が高まっている。
- 中学生では、コミュニティサイトや写真や動画を投稿が増加している。特に女子の利用が多い

## 10 「機器」の使用について、お家の人との約束事がありますか。



- 特に約束事はないの比率が小中学校とも高い。保護者の認識の低さがうかがえる。  
(県と比較しても高い比率である。)
- 使用する時間を決めている家庭は、比較的多い。
- 保護者はなるべく早い時期から機器使用の約束ごとを決めることが大切である。